

事業所名: 社会福祉法人 桜花会 ライフケアしかた

作成日: 2025 年 4 月 10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先 順位	項目 番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	グループホーム独自の理念を掲げ、日々の実践に繋げていく。	利用者本位の視点で立て全職員で共有する。	・グループホーム会議の中で全職員で意見交換を行いながら理念づくりを行っていく。会議に参加できない職員の意見も反映できるよう事前に確認しておく。 ・つくり上げた理念を職員の目につきやすい場所に掲示する。 ・理念を実践できているかどうかを毎月の会議や年2回以上の面談を通じて確認し合っていく。	12 ヶ月
2	11	役職者個々の役割を明確にし、チームワークを構築していく。	報告・連絡・相談の体制を整備する。	・役職者会議において業務の振り分けを行う。 ・報告・連絡・相談を速やかに行う。遅延した事例があればどこに問題があったのかを分析し改善する。 ・困難事例は抱え込まず共有する。	12 ヶ月
3	28	日常生活動作(ADL)や手段的日常生活動作(IADL)の能力を把握し、日中の活動に繋げていく。	ご本人の能力に応じたりハビリや活動の場を提供することで事故を防止する。	・ケアプランを活用できるよう引き続き「私ができること、できないこと」「わかること、わからないこと」を盛り込みながら、現在の能力をご家族を含めた関係者で共有し必要な支援を行っていく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月